

～学生防災サポーターに就任しました～

当校の学生 16 名が、災害時に消防団の補助を行う善通寺市の防災サポーターに就任しました。結成式に代表で 2 年生宅和愛海さんが参加しました。発災時には、地域の防災に積極的に貢献していきます！

災害時に消防団補助へ
善通寺 学生サポーター結成



大規模災害時に消防団活動を補助する「学生防災サポーター」の結成式が、善通寺市文京町の市消防本部であった。団員となった香

学生防災サポーターを代表して宣誓する宅和さん—善通寺市文京町、市消防本部

別団員の導入は、県内では高松市に続きの例目。消火活動などは行わず、大規模災害時に備蓄物資の配布や簡単な応急手当などを行うほか、平時には防災訓練への参加や広報活動に協力する。市内の香慶学校や大香などから募集し、善通寺香慶学校18人、香川看護専門学校11人、四国学院大3人の計30人が団員となった。

結成式は4月10日におり、団員と佐柳健市消防団長らが出席。佐柳団長が辞令を交付した後、学生防災サポーターを代表し、善通寺香慶学校2年の宅和愛海さん(25)が「良心と社会奉仕の精神に基づき、忠実に任務を遂行します」と宣誓した。続けて活動内容のガイダンスや、整列などの基本訓練を行った。

市消防本部によると、4月1日現在の消防団員は定数360に対し341人。高齢化が進み、団員確保に苦慮する状況が続いている。

(令和4年5月6日(金) 四国新聞に掲載)